

令和6年度 第2回愛知県生涯学習審議会社会教育分科会会議録

1 開催期日

令和6年3月21日（木） 午前11時10分から正午まで

2 場 所

愛知県議会議事堂1階ラウンジ

3 出席した委員 計9名

池田 紀代美、大石 益美、岡本 竜生、高橋 勝巳、益川 浩一（分科会長）、
宮崎 初美、山内 晴雄、山田 久子、吉田 真人

4 欠席した委員 計1名

立川 恵理

5 会議に付した事項

○ 議題

「あいちの社会教育委員ハンドブック」（案）について

「令和6年度社会教育関係団体補助金」（案）について

6 議事の経過

○ 会議録署名人の指名

分科会長から宮崎委員と山内委員を署名人に指名

○ 議題「あいちの社会教育委員ハンドブック」（案）について

事務局から「あいちの社会教育委員ハンドブック」（案）について、第1回社会教育分科会終了後からの修正点並びに経緯について説明

宮崎委員： 前回のハンドブックから大幅に変わっている。子育てネットワークやベテランの社会教育委員などの登場人物に親しみがもてるものになっている。とても読みやすく、分かりやすいものになっている。

岡本委員： 冒頭にあったアンケートの分析部分がなくなって、読みやすくなった。会話形式になったのもよい。内容的にしっかりしていて、大きく改善されている。手記が入ったことにより、具体的なイメージをもつことができるようになった。タイトルについても、短くまとめられている。

益川会長： 手記を入れたことにより、当事者が実感できるようになっており、この工夫はとてもよい。社会教育委員にとって、共感したり、同じことで悩んだりしていることが分かるため、手記が随所に入っていることは非常によい。

大石委員： このようなハンドブックなら、皆が読みやすいのでとてもよいと思う。先ほどの生涯学習審議会で、社会教育士や社会教育主事といった言葉があった。そうした言葉を入れることにより、つながりができるようになるのではないかと思う。

益川会長： 地域にはいろいろな役割をもった方がいる。その方が単独でそれぞれ動いているわけではない。そのような方たちが、どう連携していくのかとい

うことは、今後非常に重要になってくる。可能であれば、地域の中にいろいろな役割をもった方がいて、その中で社会教育委員が役割をもっているということが示すことができるとうい。

大石委員： 生涯学習審議会これから話題になるような言葉についても入れておくことで、そういう人たちがいることを知ってもらえることにつながるのではないか。

益川会長： 社会教育コーディネーターや、地域学校協働活動などの説明についても少しは入れることができるとうい。

山内委員： 2年前に、社会教育委員の認識と行政の対応についてのアンケートを実施してから、こういうものを作るとよいと思っていた。これを作ることは悲願だった。よくここまでまとめることができたと思う。

益川会長： 社会教育委員の役割について改めて確認をするよい機会になったと思う。手記の中で、社会教育委員の活動について広めていることを、上手に伝えられるとうい。第1章は新しく社会教育委員になった方を対象にしているが、経験を重ねた方にとっても、初心に帰るような気持ちで、改めて自分の役割について振り返ることができるものになっている。

山田委員： とても分かりやすくなっている。参考書のように使うことができるので、個人的にはとてもありがたいものができたと思っている。

益川会長： 手記のように、同じ社会教育委員の立場から、共感できる部分や、「私のノート」のように、自分としてどうしていくのかという点についても考えることができる構成になっている。

吉田委員： 前回のハンドブックに比べて、随分読みやすくなった。社会教育委員になるにはどのような方法があるのかということについてもあってもよいと感じた。

益川会長： 社会教育委員の方のために作成したが、ウェブ上の公開だけでなく、社会教育委員でない方にもハンドブックを手にとってもらえれば、社会教育委員のさらなる理解につながる。

池田委員： ハンドブックは、できたら当事者や関係者だけでなく、近隣の方や一般の方にも見ていただけるような工夫を考えていただきたい。

大石委員： 本冊の2ページに、「資料を合わせて御覧ください」とあるが、そこまで書かなくてもよいのではないか。

益川会長： 参考文献として示すために、どのように記述するか事務局で検討する。社会教育委員には、自分たちの活動にとどまらず、団体と団体、人と人をつなぐコーディネーター的な役割があることを示すとよい。ベテランの社会教育委員には、一歩前進してほしい。

○ 議題「令和6年度社会教育関係団体補助金」について

事務局から「第80回 日本PTA東海北陸ブロック研究大会愛知大会」について説明